

参加費  
無料

令和7年度 Vote at Chuo!! &白梅学園大学 合同国際シンポジウム

選挙年齢18歳引下げから10年、

「主権者教育」は今

# 学校でどのように 政治を扱うべきか？

～日独対話から学ぶ、民主主義の未来～



日時

2026年3月7日（土）17:00-20:00

場所

ゲーテ・インスティトゥート東京  
2階 図書館

（東京都港区赤坂7-5-56）

定員

対面：50名（中・高生優先）  
Zoom：定員なし（ハイブリット開催）

申込フォーム

主催

Vote at Chuo!!  
(中央大学主権者教育サークル)

 Vote at Chuo!!



白梅学園大学子ども学研究所



日本とドイツは、それぞれ異なる歴史的背景のもと、シティズンシップ教育を発展させてきました。ドイツでは戦後、政治的中立性の原則を示した「ボイテルスバッハ・コンセンサス」の制定や、ナチス時代の反省から作られた、民主主義を守るために教育を促進する国家機関「連邦政治教育センター（bpb）」の設立など、国を挙げてシティズンシップ教育が推進されてきました。一方、日本では長らく、学校で政治的な話題を扱うことに慎重な姿勢が続いてきました。しかし、18歳選挙権の実現によってその重要性が再認識されるようになり、今年で10年の節目を迎えます。

けれど今、SNSによる社会の分断や右派ポピュリズムの台頭など、民主主義は新たな危機に直面しています。本イベントでは、日独の経験を手がかりに、教師と高校生を交えた対話を通じて「民主主義を守るために、今どのような教育が必要か」をともに考えていきます。

後援

Friedrich  
Ebert  
Stiftung

GOETHE  
INSTITUT

jdzb  
Japanese-German Zentrum Berlin  
ベルリン日独センター—  
Japanese-German Center Berlin



パネリスト

ヨーロッパ統合に向けた政治教育を行う機関の理事長です。ドイツ連邦政治教育センターの専属講師として、世界各国で民主主義に関する講演も行っています。

**クリスティアン・ヨハン**  
ヨーロピアン・アカデミー・ベルリン  
理事長



コメンテーター

ドイツ連邦政治教育センターの、メディア教育専門家としても活動しています。フェイクニュースや誤情報に関するオンライン教材も作成しました。

**ゲルノート・ウォルフラム**  
マクロメディア大学教授/  
連邦政治教育センター特別顧問



司会



講師



モデレーター



パネリスト



パネリスト



コメンテーター

**宇恵野珠美**  
Vote at Chuo!!/  
中央大学法学部4年

**小玉重夫**  
白梅学園大学・白梅学園  
短期大学 学長

**堀本麻由子**  
東洋大学文学部教育学科  
教授

**大畠方人**  
自由学園中等部・高等部  
教諭

**甲斐由理**  
ドルトン東京学園高等部  
3年

**川島亜紀子**  
白梅学園大学 准教授  
子ども学研究所 所長

～登壇順に掲載～

## タイムテーブル

17:00

### オープニング

#### 趣旨説明 :

- 宇恵野珠美 (Vote at Chuo!!/中央大学法学部4年)

#### 基調講演 :

- 小玉重夫教授 (白梅学園大学・白梅学園短期大学学長)

17:25

### パネルディスカッション

- 堀本 麻由子教授 (東洋大学文学部教育学科)
- クリスティアン・ヨハン博士 (ヨーロピアン・アカデミー・ベルリン理事長)
- 大畠方人先生 (自由学園中等部・高等部教諭) ・日本の高校生

18:05

### 休憩

(簡単なお菓子と飲み物をご用意します)

18:15

### パネルディスカッション

19:10

### 質疑応答

19:40

### クロージング

- ゲルノート・ウォルフラム教授 (マクロメディア大学/連邦政治教育センター特別顧問)
- 川島亜紀子准教授 (白梅学園大学・白梅学園短期大学子ども学研究所所長)

20:00

### ネットワーキングセッション (自由参加)

問い合わせ先：白梅学園大学・白梅学園短期大学子ども学研究所

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830

TEL 042-313-5990 公開講座（直通） e-mail kouza@shiraume.ac.jp